



学校運営協議会だより

令和8年4月17日(金)
国立市立国立第四小学校
校長 白鳥 聡

合言葉「夢いっぱい 感動いっぱい チャレンジいっぱい 国立第四小学校」

令和8年度 第1回運営協議会を開催しましたので、議事の概要を報告します。

開催日時 令和8年4月15日(水) 9:30~10:30
会場 国立第四小学校 第一会議室
出席者 緑川 隆(会長) 日吉 友里奈(副会長) 白鳥 聡(校長) 榎本 七重
立入 秀子 関 武彦 齋藤 裕子 上原 晴彦 松ノ木 由季
地域学校協働活動推進員 日吉 友里奈

司会 緑川 隆(会長) 記録 野口 陽子(副校長)

≪協議内容≫

- ・会長・副会長選任
- ・令和8年度学校経営方針について

≪主な意見≫

■ 新体制の挨拶と学校の現状

- ・ 会長より、児童数の減少により、今年の新入生は37名。何とか2クラスでのスタートと厳しい状況にあるが、「少数精鋭」で取り組んでいきたい旨が語られました。
- ・ 校長・副校長ともに市内他校からの異動。校長は「教員が働きがいを持てる環境作り」を重視し、副校長は着任早々に四小の教職員の温かさを実感していると決意を述べた。

■ 学校経営方針と教育の姿

- ・ 「夢いっぱい 感動いっぱい チャレンジいっぱい」を核とし、大人(教員)が楽しそうに働く姿を子供に見せることで、子供自身が未来に夢を持てる学校を目指す。
- ・ 授業形態を「子供主体」の個別・協働的な学びへ移行。一斉教授型から脱却し、タブレット活用や教員のファシリテーション能力の向上を図る。
- ・ 「1年中、学校公開」という考えを掲げ、地域や保護者が日常の授業を気軽に参観することを推奨する。一方、委員からは「不審者と間違われぬよう、外部参観のあり方を現場に周知してほしい」との要望があった。
- ・ 本年度より「ことばの教室」を新設。国立市の強みである「手厚い特別支援教育」の体制を、本校でもさらに充実させていく。

■ 地域委員からの活動報告・意見

- ・ 地域の文化祭での作品展示、5年生の総合的な学習の時間での成果発表、青パトによる巡回、プール側フェンスへの絵画展示など、四小と地域が溶け込んだ活動を継承していく。
- ・ 民生委員や町会関係者による朝の挨拶・見守り活動が継続されており、児童のフレッシュな姿が地域の高齢者や住民にとっての元気の源になっている。
- ・ 6年生を対象とした「薬物乱用防止教室」のように、専門知識をもつ地域人材を活用した教育支援を今後も継続する。

≪協議結果≫

第1回学校運営協議会は、令和8年度学校経営方針についてすべて承認しました。

第2回の学校運営協議会は、令和8年6月10日(水)に国立第四小学校で開催します。